

令和元年度 技術開発成果発表会 報告

期日： 令和元年10月30日（水）

会場： 旭川市大雪クリスタルホール

内容： 林野庁北海道森林管理局森林技術・支援センターが主体になり、地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部、森林総合研究所北海道支所、森林総合研究所林木育種センター北海道育種場の共催により開催しました。

北海道支所からは山口岳広チーム長（森林健全性評価担当）が「林業機械の林内走行によるトドマツ地表部根系損傷リスクの評価～林業機械作業による根系損傷の回避を目指して～」と題し、トドマツ人工林内での林業機械の地上走行に伴う地表部根系の損傷について、損傷発生確率を一般化線形モデルにより求めた結果等を発表しました。

全体の報告については、林野庁北海道森林管理局森林技術・支援センターに掲載しています。

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/gizyutu_c/news/1030.html

